

研究の実施に関する情報公開文書

本研究は、倫理審査委員会の審査を受け、鹿児島医療センター院長の承認を得て行っているものです。研究趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 研究の概要

研究課題名 A 病院の褥瘡予防対策の現状と課題～エアマットレス管理における取り組みを通して～

研究期間	研究実施許可日から令和 7 年 12 月 31 日まで
目標数	250 例

2. 研究の対象

令和 5 年 12 月 1 日から令和 6 年 4 月 30 日、令和 6 年 7 月 1 日から令和 6 年 11 月 30 日に当院に入院し、エアマットレスを使用した患者さん

3. 研究の背景・目的・方法について

床ずれが発生する背景には、患者さんの全身状態に加えて介護者のポジショニングや体圧分散具選択、スキンケア方法などが影響していきます。当院では床ずれ発生なしを目指し、必要な患者さんにエアマットレスが速やかに使用できるように台数と環境を整備しました。また床ずれの発生率は、入院してからエアマットレスを使用するまでの日数と関係があるということまで明らかになっており、各部署の看護者に定期的に状況をフィードバックし、適切に体圧分散具が選択できるように取り組んでいます。今回、当院に上記時期に入院しエアマットレスを使用していた患者さんに対して、状態変化してからエアマットレスを挿入するまでに日数と各部署でのエアマットレス使用人数について集計し、各部署に状況をフィードバックした前後で、エアマットレスを使用するまでの日数や新規褥瘡発生率はどのように変化・推移するか明らかにするために、この研究を実施します。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究では診療の際に得た以下の試料・情報を使用します。情報：鹿児島医療センター電子カルテ内のME機器状況一覧からエアマットレスおよび予備エアマットレスを検索し、CSV出力したもの。（患者名、患者さんのエアマットレス使用開始日）、また該当患者さんのカルテから日常生活自立度がC判定（寝たきり）へ低下した日を抽出します。

利用開始予定日：令和7年1月28日

5. 外部への試料・情報の提供・公表

個人が特定されないよう患者 ID は削除し、番号にて匿名加工し対応表を作成し、鹿児島医療センターにて保管します。外部への情報の提供や公表の予定はなく、あくまで患者さんが状態変化してからエアマットレスを使用するまでの日数や使用開始日のみを取り扱います。

6. 個人情報の保護について

この研究に利用される情報は、患者 I D、患者名は削除し個人を特定できない形式に記号化した番号により研究責任者（又は研究責任者に指名された者）によって管理されますので、あなたの個人情報が研究組織外部に漏れることは一切ありません。この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがありますが、あなたの個人情報が公表されることは一切ありません。

7. 研究組織

研究代表者 鹿児島医療センター 副看護師長 皮膚・排泄ケア認定看護師 谷崎 知亜紀

（1）鹿児島医療センターにおける研究実施体制

研究責任者 東 3 階病棟副看護師長 皮膚・排泄ケア認定看護師 谷崎 知亜紀

研究分担者 東 4 階病棟副看護師長 皮膚・排泄ケア認定看護師 前田 麻美

8. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

本研究において企業等との間に利害関係はなく、当院規定に基づく利益相反委員会での審査と承認を得ています。

9. 研究への情報利用の拒否・停止について

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の問い合わせ先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取消すことは困難な場合もありますのでご了承ください。

10. 研究に関する窓口

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

（研究責任者）

鹿児島医療センター 副看護師長 皮膚・排泄ケア認定看護師 谷崎 知亜紀

鹿児島市城山町 8 番 1 号

TEL 099-223-1151 FAX 099-226-9246